



戸田中央医科グループ (TMG)

副会長

(医療法人社団東光会、武蔵野会、青葉会、
医療法人財団健隆会、社会福祉法人優美会 理事長)

中村 毅氏

Takeshi Nakamura

1999年



院長に就任して間もなく
当時は数少なかったリハビリ専門病院を開院。
その後のグループ発展の礎に

写真／岩尾克治 (p3、p6)

戸田中央医科グループ (TMG) は、首都圏の1都4県下に29の病院と6つの介護老人保健施設のほか、特別養護老人ホーム、クリニック、健診センター、訪問看護ステーションなど、合計117カ所*の関連事業所を展開する国内有数のヘルスケアグループだ。「愛し愛される」(患者さまから、地域の方々から、そして職員から愛し愛されることをめざす)を理念に掲げ、地域包括ケアシステムのモデルとなるべく、良質な医療と介護の実践に努めている。

聞き手／りそな総合研究所代表取締役社長 氷坂智晶

——戸田中央医科グループ（TMG）のスタートは、1962年（昭和37）にお父さまの中村隆俊会長が開院された戸田中央病院（現・戸田中央総合病院）だということですが、まずは、その経緯を教えてくださいませんか。

中村 父は当時、兄弟3人で開院した板橋中央病院（現・板橋中央総合病院）で診療にあっていたのですが、近隣の戸田町（現・埼玉県戸田市）からも患者さまが結構いらして、往診もしていました。そこで「戸田にも病院をつくらう」と兄弟で話し合い、次男だった父が開院したわけです。

——まだ埼京線もない頃、都県境を越えて。

中村 国道17号から少し入った田んぼの中に建てました。当初から24時間診療を打ち出し、日曜、祭日も診察していました。また、当時は消防署がなかった戸田町から依頼を受け、民間病院ながら救急車を運用し、救急隊員も自前で育成して地域の救急医療を担っていました。

地域のニーズに応え医療機関を開設。老健施設などの介護分野も充実させトータル・ヘルスケアネットワークへ

——沿革を拝見させていただきますと、戸田中央病院を開院してから5年後に新座市に病院を開設され、その後70年代に入ると東京の田無であったり、埼玉の朝霞市であったり、



開院から間もない頃の戸田中央病院の様子

次々と病院を開院されているんですが、その理由はどんなものですか。

中村 病院ができた理由は、それぞれ異なります。田無

第一病院（現・西東京中央総合病院）は、当時、すぐ近くに工場があった大手企業に頼まれて引き受けたものですし、戸田中央病院は戸田中央病院でのお産があまりにも多いので分離独立させたものです。

——戦略的な多角化というより、地元の要請やニーズに応じていったということですね。

中村 社会や時代のニーズに応じていくなかで、広域的な地域医療に貢献するような形になっていったということだと思います。

——それで現在、医療・介護・保健・福祉をカバーする「トータル・ヘルスケアネットワーク」を掲げるようになったわけですか。

中村 はい。病床規制など、国の政策で病院の新設が難しくなったこともありですが、急速に進展する高齢化に対応すべく、介護老人保

健施設などの介護分野も充実させていきました。

開院当初から病院経営を重視。事務長が特色の異なる病院で学びを重ねステップアップしていく仕組みを確立

——そうした経緯で、現在では病院と老健施設を中心におよそ120カ所、日本でも有数のヘルスケアグループに成長されています。その発展のためには、質の高い医療や介護の提供に加え、経営のスキルも必要になりますね。

中村 そのとおりです。私は医師国家試験に合格してから、大学の医局で内科の臨床に携わっていました。その後、1994年（平成6）に戸田中央総合病院に移り、99年に院長に就任しましたが、病院経営を意識するようになったのは、その頃からです。もともと、その時には父である会長のもとで事務長をはじめとする各病院の事務方もだいたい育ってきていま



今年3月にオープンした戸田中央総合病院の新棟（E館：一番手前の建物）

したので、実務面は任せることができました。事務長は、グループの急性期、回復期、慢性期の病院や介護施設などを定期的に異動しながら、それぞれで特色が異なる現場の運営を学んでステップアップしていくわけです。

——なるほど。そういう仕組みができあがっているんですね。

中村 板橋中央病院を開院する際、北海道で商店を経営していた祖父を呼び寄せ、菓の仕入れをはじめとする病院の事務を任せていたんですね。そうすることで医師である父たち兄弟3人は診療に専念することができた。当時から経営面も重視した病院運営に努めてきたことが、脈々と根づいてきたんだと思います。

——副会長は、当社のマネジメントスクールの卒業生でもいらつやいますね。

中村 あさひマネジメントスクール時代ですが、それまで貸借対照表など見たこともなかったの、たいへん勉強になりました。異業種の方と交流することもでき、いろいろな世界があるんだとわかったことも収穫でした。

——ありがとうございます。

「地域包括ケアシステム」のモデルとなることを目標に施設の充実や人材開発に取り組む

——経営戦略として一番すごいと思ったのが、今年度の運営方針に「地域包括ケアシステムの

モデルになる！」と掲げられていることです。

中村 「良質な医療と介護」「健全経営」「人材開発（採用・育成・定着）」「社会貢献」、そして「未来展望」（中長期事業計画の策定）の五つを柱に、それぞれで具体的な実践目標を定めています。自治体ごとに検討されている地域包括ケアシステムが最終的にどういう形になるかは各地域の実情に応じて変わってくるはずですが、そのモデルとなるような地域密着型のヘルスケアサービスを一体的に提供できる態勢づくりに努めています。

——TMGの基幹病院である戸田中央総合病院は、今年3月に新棟を開設されましたが、それも地域の実情に合わせてということですか。



戸田中央総合病院の新棟に新たに導入された放射線治療システム TrueBeam（バリアンメディカルシステムズ）



昨年11月に新築移転した戸田中央リハビリテーション病院

か。

中村 戸田中央総合病院は現在、厚生労働省が認可する地域がん診療連携拠点病院に認定されていますが、ワンランク上の高度型の認定取得も視野に入れて新棟を建設しました。放射線治療の機器も最新のものを導入したほか、緩和ケア病棟のアメニティーの充実もはかりました。グループではほかに、TMGあさか医療センターが埼玉県がん診療指定病院に指定されています。また、戸田中央総合病院は佐々総合病院に続き、この3月にグループで2番目の災害拠点病院に指定されました。

——戸田中央リハビリテーション病院も、去年の暮れに新築移転されています。

中村 はい。実はこの病院は、最初からリハビリテーション専門の病院として計画したわけではありませんでした。ちょうど私が戸田中央総合病院の院長になった99年、思いがけず県から100床の増床が認められました。まだリハビリの重要性が少しづつ知られ始めた頃でしたが、今後のニーズを見越して、稼



りそな総合研究所
代表取締役社長 氷坂智晶

働いていなかった戸田中央総合病院の病床を含めて129床のリハビリ専門病院をつくることにしたんです。大学を離れ、院長に就任したばかりのことだったので、今でも印象深いですね。

——それを今回、さらに200床にされた。

中村 入院をお待ちいただいている患者さまも増え、ニーズが高いと判断しました。200床のリハビリ専門病院は、わが国でも有数の規模だと思っています。

**「愛し愛されるTMG」を理念に
トータル・ヘルスケアグループとして
進化を続ける**

——グループの理念は「愛し愛されるTMG」ですね。

中村 もともと事務長をしていた祖父の言葉です。当初は、「愛し愛される病院」だったので、その後、グループとしての規模が拡大す

るなかで、現在は「患者さまから、地域の方々から、そして職員から愛し愛されることをめざす」としています。職員からも愛されることをめざす取り組みが評価され、今年2月には、男女共同参画の推進に顕著な功績のあった個人や団体、事業所に贈られる「さいたま輝き荻野吟子賞」を受賞しました。また、ハートが二つ重なっているグループのロゴマークは、この「愛し愛される」をイメージして、グループ創立50周年のタイミングでつくったものです。

——最後に、グループとしての将来展望をお聞かせいただけますか。

中村 来年以降、横浜の戸塚共立第1病院と東京・大田区の田園調布中央病院の新築移転を計画しています。

——なるほど。これからも地域のニーズに対応した病院を、設備投資を含めてしっかりつくりあげていくということですね。

中村 はい。経済状況など、いろいろと問題はあるますが、地域に密着した医療・介護・保健・福祉サービスを一体的に提供するトータル・ヘルスケアグループとして、これからも地域で必要とされるサービスの充実に努めていきたいと考えています。

——今後とも地域医療のために、ぜひ進化を続けていかれることを期待しております。

中村 ありがとうございます。

——本日はありがとうございました。

PROFILE

- **創立** 1962年(昭和37)8月
- **総病床数** 6,357床(2020年4月1日現在)
- **職員数** 14,888名(2020年3月末日現在)
- **事業内容** 29の病院と6つの介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、クリニック、健診センター、訪問看護ステーションなどの運営
- **所在地**(一般社団法人TMG本部 事務局)
〒335-0023
埼玉県戸田市本町1-22-3
TEL 048-442-6418
FAX 048-444-2545
URL <https://www.tmg.or.jp>
- **取引店** 埼玉りそな銀行戸田支店

🎤 interview後記

首都圏の各地で、医療、介護、保健から福祉まで、地域完結型のトータル・ヘルスケア体制の充実をはかられている戸田中央医科グループの中村毅副会長にお話を伺いました。日本有数の医療グループのトップ、少々権威的な人物を想像していましたが違いました! 優しく温かで包み込むようなという形容がぴったりの、グループ理念の「愛し愛される」を地でいく、魅力あふれるお医者さまで経営者でした。(氷坂)